

### 第24回

## 「有料メール交換サイト」 にご注意を!

「会いたい」「悩みを聞いて」「お金をあげる」というメールを安易に信用しないで

最近、出会いの場を求めたものだけでなく、ゲームサイトや懸賞サイトに登録した後、「メル友になつてほしい」、芸能人のマネージャーと称するものから「メール交換費用を負担するから、担当している芸能人の悩みを聞いてほしい」といった書き込みやメールを受け取った事をきっかけに、同心理や興味本位からメール交換を行った結果、「お金をあげると言われたのに貰えなかった」「芸能人だと思つてメール交換をしていたが、嘘だった」等の苦情や相談が但馬内でも寄せられております。メール交換サイトの多くは、メール交換のたびに課金して

おり、消費者がメールの交換等をすればするほど収入が課金される仕組みになっていま

● サイトを利用するときの注意!  
● サイト業者はスクラを使っていることが多いので、簡単に相手の話を信用しない。

● ポイント購入の際に、クレジットでの決済をしない。  
● ポイント購入をコンビニで済ませた場合の領収書を保管する。

インターネットの利用には十分注意し、この様なトラブルでお困りの際は、消費生活センターにご相談ください。

### お問い合わせ先

養父市消費生活センター  
( ☎ 662-3170 )

### 消費生活相談窓口紹介

相談窓口	住所	電話番号	電話受付時間
県立但馬生活科学センター	豊岡市妙楽寺 41-1	0796-23-0999	9:00~16:30
たじま消費者ホットライン	豊岡市妙楽寺 41-1	0796-23-1999	9:00~16:30
養父市消費生活センター	八鹿町八鹿 1675 (市役所本庁舎市民課内)	079-662-3170	8:30~17:15

### こんなときは 消費生活相談窓口へ

- 悪質な訪問販売にあつてしまった。
- 身に覚えのない請求が来た。
- お金を借り、返済に困っているが誰にも相談できない。
- その他、消費生活上のことについて相談したい。

## まちの文化財 ⑦

### 「齋神社」 兵庫県登録文化財に



県登録文化財になった「齋神社撰社榑縫神社本殿」

長野区にある齋神社の撰社榑縫神社本殿が、8月20日に兵庫県登録文化財になりました。昨年の台風9号の豪雨による災害で齋神社本殿が倒壊しました。このため現在本殿は解体修理中で、撰社が仮本殿となっております。また、土石流を防止するための災害復旧工事が始まっています。

この建物は宝暦10年(1760年)に齋神社本殿として建立されましたが、昭和12年に本殿が新築されたことから、旧本殿が撰社榑縫神社の本殿となったものです。昨年8月の土石流で基礎まで埋まりましたが、奇跡

的に無事でした。

本殿は正面の柱間が一間(69寸)で、屋根は前方に長く伸びる一間社流造という形式です。高さは5・2mあり、当時では大きな社殿です。大工の棟梁は播州三木の黒田源左衛門で、地元長野村の大工など4名で建築しています。

明治32年に描かれた齋神社の絵馬には、本殿を保護する覆い屋が描かれています。このため保存状態のよい文化財となりました。また、壁面には多く彫刻が施されています。波と兎、松と鶴、紅葉と鹿、波と鯉、釣りをする恵比寿様、米俵にのる大黒様、綱を引く猿などが描かれています。

また脇障子には、滝の水で耳を洗う老人、牛を引いて歩く老人の2枚の彫刻があります。これは世俗の欲にまみれず学問を修めなさいという教えで、中国説話を題材とした珍しい彫刻です。但馬地方では19世紀前半の文化文政期から幕末期にかけて、丹波柏原の中井家を作った彫刻が隆盛を極めます。しかしそれ以前に作られた良好な彫刻は数が少なく、作者は不明ですが但馬地方の彫刻史を考えるうえで貴重なものです。

(教育委員会社会教育課)

# 「健康」 ワンポイント アドバイス



保健師  
片岡 則子

## ピンチです！ 血液が足りません！！

科学がどんなに進歩しても、血液は未だに人工的に造れません。また、血液は生きた細胞のため長期間の保存もできません。輸血に必要な血液を十分に確保するためには、皆さんの血液が必要となります。

## 高齢化社会は血液が多く必要

現在、事故などの治療で輸血を必要とする人が多く、使用量も年々増加しています。特に輸血用血液の85%以上は50歳以上の方々に使われています。

ます。しかし、近年献血者が減少傾向で、特に若年層の減少が目立ちます。今後も少子高齢化が進むと、救命医療に重大な支障をきたす恐れがあります。幅広い年代層による献血が必要です。

市では、市内4会場で兵庫県赤十字の献血バスで献血を実施しています。しかし昨年と比べ、献血者が少なく目標人数に到達しない状況です。**求められるのは400ml献血**。輸血後の副作用を少なくす

るためにはなるべく少ない人数の方からの血液を輸血することが重要となっています。そのため医療機関からの血液要請は400ml献血で得られた血液となっています。400ml献血にご協力ください。

## 健康管理に役立てて

献血していただいた方には、従来の検査に加え、糖尿病関連の検査も追加実施していますので、健康管理にお役立てください。

## 服薬されている方

以前は薬を服薬している方は献血できませんでしたが、今では、薬によっては献血も可能です。

【お問い合わせ先】

市役所健康課

(☎662-3167)



## こんにちは、地域包括支援センターです



## 「みんなで元気フェスタ やぶ2010」を開催

今、地域ではみんなが健康で元気に過ごせるよう、集いの場づくりや地域の交流活動が展開されています。

今回、そのような活動の輪を広げ、地域活動やボランティア活動を身近に感じ、みんなが元気になる催しとして、養父市、社会福祉協議会、市民活動センターなどとの協働で「みんなで元気フェスタやぶ2010」を開催します。

### 【会場】

八鹿文化会館

### 【内容】

- ◎体験コーナー
- 交流の場として「プレパーク」「子育てサロン」など
- 地域・ボランティア活動にふれることが出来る「ボランティア体験コーナー」
- ◎健康・介護予防コーナー
- 今すぐ役立つ介護予防Ⅱ認知症寸劇・歌体操・長寿ころばん体操・骨密度測定・握力測定など
- 健康コーナー「お口の健康・ストレス度チェック・つつ予防など
- ◎パネル展示
- ボランティア活動や新たなグループ活動の紹介
- その他
- やっぶーと記念撮影・体験コーナーシールラリーなど

詳細については11月にチラシを配布しますのでご覧ください。

- ◎緊急キット配布状況は、1, 3, 12本(8月末現在)です。緊急キットは介護保険課・各地域局で引き続き受け付けています。

### 【お問い合わせ先】

市役所介護保険課

地域包括支援センター

(☎662-7603)

【日時】  
11月21日(日) 午前11時〜午後3時